○教育課程特例校(英語科)に関わる本校の取組について

本年度も、6年間を通した系統的、発展的指導により、英語で自信をもって自分の思いや考えを発信したり、多様な相手と建設的な関係を築いたりすることができる資質・能力の基礎を養うことを目的とし、1~6学年において「英語科」を実施しています。

例えば、1年生では、お店やさんごっこ形式で、「オリジナルパフェをつくる」ということを目的とした活動を行いました。4年生では、野菜やサラミなどのパーツを集めて自分でオリジナルのピザをつくり、そのピザの魅力を説明する活動を行いました。英語を使い、できる限り必然性のある場面や目的・状況を設定し、楽しみながら取り組むことのできる学習を行っています。

こうした実践の成果と課題をふまえて、今後も外国人講師の支援を受けながら、コミュニケーション能力の育成をめざして取り組んでまいります。

また、ブラジルのカンピーナス市とは岐阜市が姉妹都市提携をしている関係で、リオ・ブランコ学園との交流などをしています。ここでも外国の文化を知ると同時に、多様なバックグラウンドをもつ人々とのコミュニケーションにも興味をもってもらいたいと考えています。